

15の事例から学ぶ

誤えん事故の防止対策

- 誤えん防止と誤えん事故トラブル対策 -

誤えん防止のための対策はたくさんありますが、誤えん事故が発生した時どのような対策を怠ると過失になるのでしょうか？誤えん死亡事故の判例を分析すると、怠ってはならない必須の対策が4つあることが判ります。どんなに見守りを強化しても防げない誤えん事故がたくさんありますが、最低限実施すべき対策があるのです。また、判例からは誤えん発生時の救命対応も見直す必要があることが判ります。本セミナーでは15件の誤えん事故事例から、防止対策を検討し、さらに誤えん事故による家族トラブルの防止対策も考えます。

1. 誤えん死亡事故で「嚥下機能正常で普通食」と無過失と主張したが
2. 誤えん死亡事故で「弟が納得しない」というキーパーソンの長男
3. 利用者からもらった飴で誤えん、防止対策は「食べ物を管理する」？
4. 義歯紛失時に受診せず、その後に発生した誤えんは義歯が原因か？
5. 「全ての食べ物に誤えんの危険がある」東京高裁で逆転無罪判決
6. 誤えん発生時に座位のまま背部巧打法を施行したら容態が悪化
7. 「前かがみ姿勢でなければ誤えんの危険が高くなる」と指摘するST
8. 救命対応は万全だったが救急車要請が誤えん発生の15分後だった
9. ケアマネ情報は「食事自立・普通食」なのに実は誤えんの入院歴があった
10. 家族の要求で胃ろうの利用者に経口摂取して誤えん、施設の責任？
11. 経管栄養者が夜間に発熱、翌朝受診したが肺炎で死亡
12. 認知症利用者が肉団子で窒息、「計画書は普通食」だから過失は無い？
13. 吸引が上手なベテラン看護師と吸引に自信の無い若手看護師
14. 誤えん事故後発送先の病院で死亡、息子が「これは父ではない！」
15. 誤えん死亡事故で「過失があるかもしれない」と調査報告書を要求する家族

※参加者は事例に目を通してからご参加下さい➡[事例一覧] <http://tiny.cc/wge200l>

無料オンラインセミナー開催要領

- 開催日時: 2025年2月27日 13:30~15:00
- 主催: 株式会社安全な介護
- 講師: 株式会社安全な介護 代表 山田滋
- 参加費: 無料
- 参加方法: Zoomによるオンライン (接続PCは3台まで)
- 申込方法: 下記URLからお申し込み下さい (2月20日締切)

<http://tiny.cc/672zww>

お申込みいただいた方には、締め切り後に視聴用URLとテキストをメールで送付いたします。

講師プロフィール

山田 滋 早稲田大学法学部卒業と同時に現あいおいニッセイ同和損害保険入社。2006年7月よりインターリスク総研主席コンサルタント、2013年5月末あいおいニッセイ同和損保を退社。2014年4月より現職。高齢者施設や介護事業者と取り組み、現場で積み上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論は、「わかりやすく実践的」と好評。各種団体や施設の要請により年間150回のセミナーをこなす。

セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 セミナー事務局

mail:soudan@nanasha.co.jp